

快適な市民生活を創るために
—「市民活動の推進」と
「市民と行政の協働」に関する提言—

平成16年4月

羽曳野市民活動推進検討会議

目 次

はじめに	1
序 羽曳野市における市民活動の推進と市民と行政の協働に向けて	2
第1部 市民活動の推進と市民と行政の協働を考える背景とは何か	6
I. なぜ、市民活動を推進しなければならないのかー市民活動の現状と課題から考える	6
1. 市民活動とは	
2. 市民活動を推進すべき背景	
3. 市民活動に対する社会的な評価の変化	
4. 羽曳野市における市民活動の現状と課題	
II. 市民活動と行政の協働	14
1. 協働とは	
2. 市民活動と行政との協働の意義	
3. 協働における4つの形態	
第2部 羽曳野市ではどのような協働がめざされるのか	21
I. 特定のメンバーやテーマに基づく既存の市民活動(団体)と行政の協働形態	21
～福祉における市民活動と行政の協働を事例に～	
II. 既存の市民活動(団体)の連合体と行政の協働形態	25
～教育における市民活動と行政の協働を事例に～	
III. 地縁自治組織と行政の協働形態	28
～『自治会・町会』『消防団』『自警団』における市民活動と行政の協働を事例に～	
IV. 新しい市民活動(団体)と行政の協働形態	32
～ボランティア活動や NPO 法人における市民活動と行政の協働を事例に～	
第3部 羽曳野市を私たちが考えるめざされる姿にするためには何をすればよいのか	34
I. めざされる姿の実現のために	34
II. 市民活動の支援・促進のあり方について	36
1. 市民活動の支援・促進の主体	
(1) 市民は何をすべきか	
(2) 行政は何をすべきか	
2. 市民活動の支援・促進の形態	
(1) 直接的な支援	
(2) 間接的な支援	
3. 支援・促進の新しい仕組みづくり	
(1) 既存の市民活動団体の活性化	
(2) 新しい市民活動団体の形成	
おわりに	47
提言作成を終えて	49
付録	52
1.羽曳野市「市民活動」団体実態調査	53
2.検討経過	76
3.羽曳野市民活動推進検討会議設置要綱	80
4.羽曳野市民活動推進検討会議名簿	82